



プロフィール

1974年兵庫県生まれ。京都大学大学院経済研究科修士課程修了。神戸新聞社記者を経てイラク戦争を機に独立。海外の紛争地や経済困窮地域を回り、国内では戦争体験や野宿動労者、東日本大震災被災者の取材を重ねてきた。「あたたかで幸せな生死を伝えたい」と近年は看取り、在宅医療、地域包括ケアの撮影に力を注ぐ。

周辺地図



■日時 平成26年11月14日(金)
受付:18:30~ 開演:19:00~
講演:19:10~20:40

■場所 岐阜大学医学部記念会館
(医学部附属病院隣)

※車でお越しの際は外来駐車場(有料:最大500円)をご利用ください。

■講師 國森 康弘氏(写真家・ジャーナリスト)

■申込 裏面に必要事項を記入いただき、FAXにて058-230-7037まで送信ください。

■申込締切 11月12日(水)

■受講料 無料

第1回岐阜県がん在宅緩和ケア推進のための研修会

写真出典/「写真絵本『いのちつぐ「みとりびと」』①(農文協、現8巻)より

日本人の9割弱が自宅外で亡くなっています。その一方で、家族、往診医や訪問看護・介護の支えを受け、最期まで自宅で過ごして逝く人たちもいます。國森さんはどうしたら人は『幸せな死』を迎えられるのだろう、という問いに対して、国内で看取りを数多く取材されています。國森さんは、「死は命のボタンをつないでいくかけがえのない出来事。遠ざけるものではなく、暖かな人間関係から生まれる看取りによって、『幸せな死』は実現できる。それが残された家族にとって救いにもなる」と語られています。

國森さんと共にどのように人の『幸せな死』をサポートできるかについて、病院及び地域の医療者と共に心で感じ、皆で考えます。



主催
岐阜大学
医学部附属病院
がんセンター
緩和ケアセンター

お問い合わせ
岐阜大学
医学部附属病院
☎058-230-7036

FAX 専用

平成26年11月14日(金)
第1回岐阜県がん在宅緩和ケア推進のための研修会

参加申込書

申込締切日 11月12日(水)

FAX 番号:058-230-7037

施設名

連絡先

氏	名

お問い合わせ 岐阜大学医学部附属病院内 緩和ケアセンター
TEL 058-230-7036